



大東文化大学 (東京都)



創立95周年を迎え、新しいキャンパスで日本語・日本文化を学ぶことができます。

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

(1) 特色と歴史

大東文化大学は、中国古典の研究と漢学振興の機関として、当時の帝国議会の決議を経て1923年に開学しました。その後、アジア文化に軸足を置いた研究に注力し、今日では世界中の人や文化が国境を越えて交差する大学でありたいと、新時代の「東西文化の融合」に取り組んできました。幾多の苦難を経て、2013年、大東文化大学は創立90周年を迎えました。さらに新時代を切り開くために、老朽化した東松山キャンパス（埼玉県東松山市）を一新するキャンパス整備事業に取り組んでいます。

(2) 学部・研究科

学部：文学部、経済学部、外国語学部、法学部、国際関係学部、経営学部、スポーツ・健康科学部、社会学部

大学院：文学研究科、経済学研究科、法学研究科、外国語学研究科、アジア地域研究科、経営学研究科、スポーツ・健康科学研究科

(3) 学生数等 (2018年5月1日現在)

学部生：11,687名、大学院生：155名

② 国際交流の実績 (2018年5月1日現在)

- ◎大学間協定校数：27カ国 100大学
- ◎外国人留学生数：356名

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2018年：留学生数 356人、日研生 1人
2017年：留学生数 304人、日研生 2人
2016年：留学生数 312人、日研生 1人

④ 地域の特徴

板橋キャンパスは都心に位置し、モダンなデザインと快適な学びの環境が両立しています。明るく開放的な雰囲気、学生に人気です。カフェテリア・グリーンスポットなど落ち着いた場所をはじめ、パソコン116台を常設した図書館など、理想的な学習環境が整っています。

東松山キャンパスは、緑豊かな大自然に囲まれているところが魅力です。東京ドーム約6個分の広大な敷地に最新の施設や設備が整っています。緑あふれるキャンパスで落ち着いた学び、充実した学生生活を過ごすことができます。



■コースの概要

① 研修目的

日本事情・日本文化に関する研修を主とし、補助的に日本語能力の向上のための研修を行うもの。

② コースの特色

日本語特別クラスでは、文法・読解・作文・会話・文化事情を学びます。来日後にプレースメントテストと面接を実施し日本語能力を調べ、集中日本語クラスレベル1～3、学部授業レベルの4つのレベルに分けます。

集中日本語クラスは、レベル1（初級）・レベル2（中級）・レベル3（上級）に分かれ、それぞれレベルごとに「集中日本語基礎演習」の授業を1週間に8コマ受講します。

学部の授業に十分ついていける日本語力がある学部授業レベルと判断された場合は、日本語特別クラスだけではなく日本事情・日本文化等の学部の授業も履修することができます。

③ 受入定員

6名（大使館推薦5名、大学推薦1名）



④ 受講希望者の資格、条件等

外国（日本以外）の大学に在籍し、日本語・日本文化に関する分野を専攻している者。

⑤ 達成目標

- 1、文法・読解・作文・会話などの総合的な日本語能力を身につける。
- 2、日本語の習得だけでなく、日本の文化・社会について理解を深める。

⑥ 研修期間

2019年9月1日 ～ 2020年8月31日
修了式は8月9日を予定（2018年は8月9日）

⑦ 研修科目の概要・特色

■言語コース（集中基礎コース）

- ・集中日本語基礎演習1A1～1A8 / 1B1～1B8
（レベル1）
- ・集中日本語基礎演習2A1～2A8 / 2B1～2B8
（レベル2）
- ・集中日本語基礎演習3A1～3A8 / 3B1～3B8
（レベル3）

■活動コース

- ・フィールドワークA / B

■内容コース

- ・日本の政治・経済・社会A / B
- ・日本の文化・芸術A / B
- ・日本の歴史A / B
- ・現代日本の諸相A / B

■言語コース（発展コース）

- ・理解とコミュニケーションA / B
- ・日本語文章表現A / B
- ・資料・文献読解A / B

1) 必須科目

（集中日本語クラスレベル）

集中日本語基礎演習 8コマ

2) 見学、地域交流等の参加型科目

- ・近隣の小学校、中学校、高等学校における交流授業
- ・文化体験教室（書道）
- ・地域国際交流協会主催行事への参加
- ・各種日本語スピーチコンテストへの参加
- ・一般家庭へのホームステイ（ワンナイト）

3) 修了研究の内容

帰国前の留学報告会にて、口頭で発表



4) 日本人学生との共修の機会

日本人学生ボランティアによる「チューター制度」を利用し、マンツーマンで日本語や日本文化を学ぶことができます。

5) その他の講義、選択科目等

日本語能力が基準のレベル（N2程度）を超えている場合には学部留学生向けの留学生科目をはじめとした、正規科目を受講することができます。

<留学生科目例>

- ・日本の政治・経済・社会A / B
- ・日本の文化・芸術A / B
- ・日本の歴史A / B
- ・現代日本の諸相A / B



⑧ 年間行事

- 9月 9月下旬 渡日
秋学期開始
ウェルカムパーティー
オリエンテーション
プレイスメントテスト
- 11月 大学祭
留学生国内研修旅行
近隣諸学校との交流授業
- 1月 秋学期終了
- 2月 日本文化体験イベント
- 4月 春学期開始
- 6月 近隣諸学校との交流授業
- 8月 留学報告会、春学期終了
修了式
- 9月 9月下旬 帰国

⑨ 指導体制

責任者：

国際交流センター所長

指導体制：

-特任教員（准教授）

大河原 尚

大上 忠幸

-非常勤講師 9名

-国際交流センター職員 9名

⑩ コースの修了要件

一週間に7コマ以上履修し合格した者には、修了証書が授与されます。また、履修した「授業科目」「成績評価」を記載した成績証明書を発行します。

■ 宿 舎

留学中は大学寮に滞在することができます。

【ドーマー鶴ヶ島】

定員：30名

設備：バスタイレ、冷蔵庫、机、椅子、ベッド、エアコン、インターネット
キッチン、洗濯機、電子レンジは共用

費用：家賃 70,000円/月
※光熱費、IP電話使用料別

オプション：食事プラン 17,100円/月
寝具レンタルプラン 17,820円/月



■ 修了生へのフォローアップ

日本の大学・大学院への入学希望者や、企業への就職を希望している留学生に対しては個別に相談・アドバイスを実施します。

■ 問合せ先

(担当部署)
大東文化大学国際交流センター（板橋）
住所 〒175-8571
東京都板橋区高島平1-9-1
TEL +81-3-5399-7323
FAX +81-3-5399-7823

大東文化大学国際交流センター（東松山）
住所 〒355-8501
埼玉県東松山市岩殿560
TEL +81-493-31-1536
FAX +81-493-31-1535

E-mail dbuinter@jm.daito.ac.jp

大東文化大学国際交流センターホームページ
http://www.daito.ac.jp/international_exchange/index.html

英語版 (English)
<http://www.daito.ac.jp/english/index.html>

大東文化大学大学ホームページ
<http://www.daito.ac.jp/index.html>